

番号	質問等の概要	第1回地域意見交換会での回答内容
1	船沢保育所と船沢小学校の連携が取れているため、船沢小学校への就学を希望している鼻和地区（岩木小学校区）の園児が船沢保育所にはたくさんいる。学区外で通う事は出来ないか。	学区外許可事由には該当しないので、現行制度では認められません。地域の現状をお知らせいただいた意見は、今後の方針の見直しの参考にしたいと思います。
2	小中一貫校は実施するのか。	方針として実施する予定はありませんが、可能性として現在、研究しているところです。
3	船沢小学校への統合による弥生小の子どもたちの通学支援はどうするのか。	確定ではないが、送迎専用バスを一台委託する方向で準備を進めています。
4	少子化なのに教育費予算の小学校費と社会教育費が前年度より急増しているのはなぜか。	高杉小・文京小・博物館の改修による、施設の建設費の影響が大きいと思われます。
5	船沢小と船沢中の児童生徒数を増やすために、鼻和地区と新岡地区（津軽中学校区）を船沢中学校区に学区を見直しして欲しい。3年前の市政懇談会でも同様の意見を述べたが、見直しされている様子がない。	(要望)
6	豪雪で道幅が狭く危険な通学路がある。実際に現場を見て、ロードミラーも設置してほしい。	通学路の除雪など安全確保については、現場を確認した上で対応していきます。今後も気になる場所があれば学校等に知らせてください。ロードミラーの設置については関係部署に強く要望します。
7	弥生地区のスクールバスに、朝だけでも中学生を乗せてほしい。	中学生まで含めると、大きなバスに変更するか台数を増やす等の必要があることから、財政的な問題から小学校限定の方向で検討しています。
8	学校は地域のものであるので、地域のことも考えて小規模校の在り方を検討してほしい。	(要望)
9	1学年1クラスだと競争心がなく、だらけるような感覚があるので、10人+10人で2クラスに分けることは出来ないか。	県の事業を拡充する形で、市では33人学級を進めています。が、クラスを分けると先生を増やすなどの費用がかかることから財源の問題があります。
10	幼稚園・保育所はほとんど私立で個性があり、統一されていない分、それが小1プロブレムに繋がっているのではないかと危惧している。基本方針を作るのであれば、幼保小連携も含めて検討してほしい。	(要望)